

本学学生と 全国から集まった高校生が 地域課題の解決策を考える夏合宿を 8/5(水)・6(木)に大江町で開催

東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）では、コミュニティデザイン学科 2 年生を中心とした学生と全国から集まった高校生が、地域課題の解決策を考える夏合宿「SUMMER IDEA CAMP 2026」を、8 月 5 日（水）・6 日（木）の 2 日間、大江町の山形県立左沢高等学校（以下「左沢高校」）と大江町中央公民館「ぷくらす」を会場に開催します。

「SUMMER IDEA CAMP」は、事前募集により全国から集まった高校生と本学学生と一緒に、コミュニティデザインの手法を実践しながら地域課題について考え、学ぶ夏合宿です。2014 年以降、山形県内の市町村で継続的に開催してしてきました（コロナ禍ではオンライン開催）。

今年度は、本学のコミュニティデザイン学科 2 年生を中心に、企画構想学科 地域デザインコース（本年度よりコミュニティデザイン学科から名称変更）の 1 年生有志なども参加し、全国から集まった高校生約 20 人とともに、左沢高校が抱える課題の解決策を考えます。

背景には、左沢高校の生徒数が 1999 年度の約 450 人から 2026 年度には約 85 人まで減少し、入学者数も同じ期間に約 140 人から約 30 人まで減少している現状があります。この課題に対し、学生と高校生が同校の魅力を掘り下げ、新たな視点から解決策を検討します。

【1 日目】には、実際に左沢高校を訪れ、フィールドワークやヒアリングを実施します。1 日を通して集めた情報をもとに、課題解決につながるアイデアを検討します。

【2 日目】には、検討したアイデアを左沢高校の校長、大江町長や副町長をはじめとする町の関係者の前で発表します。

また、合宿期間中は柳川温泉に宿泊し、山形の郷土料理・芋煮を味わうなど、地域の魅力も体験します。

学生と高校生が地域課題と向き合い、解決策を考えるプロセスを通して、将来的な地域での実践につながるきっかけを創出する本取り組みを多くの方に知っていただきたく、ぜひ取材・広報にご協力くださいますようお願い申し上げます。

■「SUMMER IDEA CAMP 2026」概要

【テーマ】「左沢高校の魅力を再発見＋発信のやり方を考える」

【日 時】令和 8 年 8 月 5 日（水）・6 日（木）※時間と内容は次項に記載

【会 場】1 日目…山形県立左沢高等学校（西村山郡大江町大字藤田字山中 816-3）

2 日目…大江町中央公民館「ぷくらす」（山形県西村山郡大江町大字本郷丁 373-1）

【参加者】・東北芸術工科大学 学生 30 人（コミュニティデザイン学科 4 年生 3 人・3 年生 1 人・2 年生 15 人、企画構想学科 地域デザインコース 1 年生 7 人、企画構想学科 企画構想コース 1 年生 2 人、企画構想学科 食文化デザインコース 1 年生 1 人、プロダクトデザイン学科 1 年生 1 人）

・事前申込のあった全国の高校生約 20 人

【Instagram】https://www.instagram.com/summer_idea_camp.cd/

■タイムスケジュール

2/2 ページ

【1日目:8月5日(水)山形県立左沢高等学校】

- 12:40～13:00 左沢駅に集合し、左沢高校へ移動
- 13:00～14:10 オープニング・アイスブレイク
- 14:10～16:40 フィールドワーク・ヒアリング（左沢高校への理解を深める）
- 16:50～18:30 アイデア検討（班ごとに発信すべき魅力を決定）
- 18:30～19:00 1日目終了、宿泊場所の奥おおえ柳川温泉へ移動

【2日目:8月6日(木)大江町中央公民館「ぷくらす」】

- 9:00～9:30 宿泊場所から、会場の「ぷくらす」へ移動
- 9:30～10:00 オープニング
- 10:00～13:00 アイデア発表準備、その後昼食
- 13:00～13:40 アイデア発表練習
- 13:40～15:50 アイデア発表（出席者：左沢高校校長、大江町長・副町長をはじめとする町の関係者）
- 16:00～16:30 振り返り
- 16:30～17:00 エンディング
- 17:05～17:15 左沢駅へ移動、解散

※両日ともに取材が可能です。取材いただける場合には、ご希望の日時を下記問い合わせ先までご連絡ください。

（1日目のフィールドワークやアイデア検討、2日目のアイデア発表の時間帯は、本合宿の特色がより伝わる場面となっておりますので、ぜひご取材ください）。

■昨年の様子



※昨年も大江町を舞台に、地域が抱える課題について検討。同町の総合計画「ちょうどいい 幸せ感じるまち」の実現に向け、名産や歴史を学ぶフィールドワークを通してアイデアを創出し、町役場や地域住民に向けて発表した。

■本件に関するお問い合わせ・取材申し込みについて

SUMMER IDEA CAMP 実行委員会

広報担当：田巻詩歩（コミュニティデザイン学科2年生） E-mail: summerideacamp@gmail.com